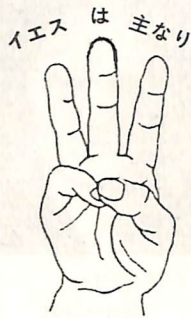


日本クリスチャン・アシラム連盟



# 日本アシラム

アシラムとはスタンレー・ジョーンズ師がインドの退修方式を取り入れて創始されたキリスト教の新しい祈禱運動である。

開心・静聴・充滿・献身・奉仕 '93 7.1 86



## 教会の生命線・

## コイノーニヤを求めて

(マタイ福音書六章)

海老沢 宣道

キリストの教会は他宗教の教会とちがいが、単なる宗教団体とか、その会場を意味しない。主イエスが弟子たちに「私を誰と思うか」と質問し、ペテロが「あなたこそ神の御子キリスト」と告白した時、「この岩（信仰）の上に私の教会を建てよう」と言われた。つまり主と私たちとの信仰関係の確立している所に成立する霊的交わりである。

れ、恵みによって召された者と相集り、聖霊によって一つとされる。これが原始キリスト集団の霊交（コイノーニヤ）である。

この信仰関係（信交）はまず最初に主が宣教の第一声で言われたように、「神の国は近づいた。悔改めて福音を信ぜよ」の実行にある。悔改めが不徹底だと過去の罪が十分に清算されないので、救いも不完全になる。主イエスはまた私たちに「誰でも私について来たいと思うなら自分を捨て十字架を負って従え」と言われる。この自分を無にして一切を主に明け渡す時、そこに御言が受肉し、キリストが内住され、大いなる喜びに満たされ、全く主の御導きに服従する弟子となることができる。

彼らは使徒たちの教えを守り、神の国待望の祈りを捧げ、まず神の国と神の義を求めて、三百年にわたるローマ皇帝の迫害下に、個人宅や地下墓所で秘かに霊と真の礼拝を守り続けたのである。「皇帝を主と崇めよ」の勅令に従わず、「イエスが主である」と讃美して、多くの殉教者の血が流された。

かくして単なる信者でなく、真のキリスト者、キリストのもの（クリスチャン）になった者は、個人的な恵みに留まることはできない。同じく主に救わ

神はこの受難時代を終らせ、十字架を信じる皇帝を起したので、三二三年にキリスト教は公認され、その八十年後にはローマ帝国の国教となった。然しこれは地上に大聖堂を建て儀式、制度、教理、信条などを制定し一大宗教へと発展すると共に、解釈の相違から分派が起り、神の国を熱望する祈りは消えてしまった。ある教会は、聖書の単なる批評的知的研究を進め、他は政治的運動に傾き、また教会歴のクリスマス、レント、イースター、ペンテコステなどは二千年前の事件としての意味を説明し、記念行事として守るだけで、そ

れらの日に主イエスとの霊交による新生の追体験が行われていない。教会をキリストの体と例証したのはパウロであるが、神聖なる教会の体質を改善せよと主張した某大教団があつて驚いた。しかし事実地上の教会は頭なる大牧者に従う羊の群、ぶどうの樹に固く結合している枝、キリストの花嫁、聖霊の宮、神の家族と言うには欠陥が余りに多くなっている。

そこであらゆる障害や垣根を乗り越えて、主御自身と直結し、直接の御導きを受けするため、「イエスに帰れ」とか「初代教会に帰れ」という運動が次々に起ってきた。クリスチャン・アシラムはその一つである。これは決して教会の無用論とか否定ではなく、主が「私の教会を建てよう」と言われた目標に地上教会の方向を少しでも修正したい願いからである。

主は「二人、三人が私の名によって集まる所には私もいる」と言われた。主の居られる所にまことの教会が生まれるのだ。

(アシラム連盟委員長)



スタンレー  
ジョーンズ  
コーナー

ビデオ「神の漁り人、  
スタンレー・ジョーンズ」  
(4)

へビデオ「サト・タルのアシュラム」の語りの部分から

自分自身を卒直に見る時、わたしたちの問題半分は解決されています。そこでお互いを知るために時間を費やします。何週も何ヶ月も何年も共に過ごします。そうしている間にお互いをより良く知るようになります。そして自分があるがままに見るようになります。わたしたちの問題は半分解決していません。自分の心を開くなら、大きな開放感があります。

自らを神の光の中に置くことは霊的变化を求めて自分を差し出すことです。こうしてアシュラムを始める準備が整います。

あるカトリック信者がアシュラムに来て、「わたしたちはそう言う事柄は、幕の陰ですが、あなた方は幕なしでします。これは公開された告悔のよ

うなものです」と言いました。そうかも知れませんが、神の光の中で自分自身を見ること、これがアシュラムの「心」です。人々が各自のニードを語ったからと言って、蔑むことはありません。それらの人々が心を開いて、神であり、人であるお方の前に自らのあるがままの姿を見せるとき、わたしたちは更にその人を愛するのです。世界を変えるのも、わたしたち自身から始めるのです。自分を変え得たら、世界をもっと良くすることが出来るでしょう。

この開心の時に続いてサト・タルでは実際の体験に入ります。朝早く坂道を行き、朝の静聴をします。今朝はコリント人への手紙1・13章を静聴します。この愛の章は現代に生きています。わたしたちに何を意味するのでしょうか。その後坂を下って、朝食のため食堂に向かう時、朝礼をします。まず歩きながら、アシュラムの歌を歌います。そしてスタンレー兄弟が「主はよみがえられた」と言うのを会衆一同が「主はよみがえられた」と応答し、スタンレー兄弟が「イエスは主である」と言うのと、一同も「イエスは主である」と応じます。

次に食前の歌を一同で唱和し、地元の言葉で祈ります。アシュラムでは互いに奉仕し合います。食事も順番に給仕し合います。皆インド式に床に坐

して、くつろいで食事をします。

それから労作の時間が来ます。アシュラムの期間中、丘の中腹にある菜園でかなりの作業があります。食べ物を得るためです。男性達は台所で使う薪を用意します。中々大変な仕事ですが「薪なければ食事なし」の諺どおりです。

その後、人々はまたスタンレー兄弟の周りに集まります。今度はどんな話をして呉れるだろうかと期待しています。

お話。「サト・タルに来る時は毎回、皆さん方に私の本の原稿をお分かちしています。

この夏、皆さんにお分かちしたいのは、『教会の再建・いかなる型か』と言う本の原稿です。教会の再建は至るところで求められています。現代の要望に則した教会の再建はどうしたらよいかと言う問題です。教会は現代の都市のように世俗的になり、都市の言葉・文化・外観を備えるべきだと言う人もあります。然しわたしはそう思いません。

キリスト教会は再建のための模範をアンテイオキア教会にもついています。「このアンテイオキアで、弟子たちが初めてキリスト者と呼ばれるようになった」(使徒11・26)のです。これは決して偶然ではありません。そこに集まった群を見て世人はキリストの精神が形をとるに至ったのを知り、その人々を

「キリストのもの」(クリスチャン)と呼んだのです。それはその群の中心的人格がキリストご自身を表わしていたからです。キリスト教がエルサレムで本来の姿にならなかつたのは、その教会が余りに民族主義的、権威主義的だったからです。キリスト教の活動は新しい母体アンテイオキア教会に移され、そこで本来の姿をとりました。教会がキリストのものであることに何よりも価値があります。

アシュラムの原則  
と実際 一第3版一

海老沢 宣道 著  
新書版 52頁 価300円 772円

発行所 日本クリスチャン・アシュラム連盟  
申込先 東京都目黒区中央町1-21-10 大石 嗣郎  
振替口座 (東京) 0-4558番

D.P. タイタス

御国を来らせ給え

訳者 植村 俊雄  
(価300円 772円)

インド途上のキリスト

1986年10月改定版

著者 E.S.ジョーンズ  
新訳者 潮江 淳一  
(特価1,500円と送料250円)

### 連盟役員会報告

五月十九日、碑文谷教会にて。出席者・海老沢宣道、大石嗣郎、渕江淳一、飯島庸江、白川鄭一。

ヨハネ 14・15、19朗読、讚美歌。理事長・海老沢の祈禱をもって開会。議事(1)第二回アシュラム・セミナーの準備(2)連盟会計報告案の修正。会計監査役に飯島庸江姉を選任。(3)会報86号の編集に就いて。(4)第九回国際アシュラムの開催の件。一九九四年七月六日スエーデン・ヤコピンに於て。日本の連絡係を大石嗣郎師に委嘱する。出席者三名の祈禱をもって閉会。(大石)

連盟賛助金報告(五月二十八日)  
石神 勇 一〇,〇〇〇円  
渕江淳一 二〇,〇〇〇円  
バルナバ・アシュラム 一〇,〇〇〇円  
合計 四〇,〇〇〇円  
会計・大石嗣郎

### 今秋開催のアシュラム

#### ●第二十七回関西アシュラム

〔日時〕 10月10日(日)15時半より11日(月)14時半まで。  
〔会場〕 関西学院千刈キヤンプ場

〔主題〕 「キリストの体である教会のために」コロサイ一・二十四

〔助言者〕 土山牧善師・川谷威郎師・後宮俊夫師。

〔定員・費用〕 70名・八千円

〔申込先〕 〒662 西宮市川添町九一二一 日本キリスト教団香櫨園教会

#### ●第三十一回関東アシュラム

〔日時〕 9月14日(火) 14時より16日(木) 正午まで。

〔会場〕 奥多摩福音の家

〔主題〕 「イエスは主である」

〔助言者〕 島 隆三師。

〔参加費〕 一五,〇〇〇円

〔申込先〕 〒112 東京都文京区白山・小石川白山教会・関東アシュラム委員会

### アシュラムとは何か? Q & A

#### (2) 明け渡しと服従に就て

大石 嗣郎

Q アシュラムの集まりに出ると「明け渡し」と言う聞き馴れない言葉を耳にしますが。

A アシュラムの五大原則に、「キリストへの明け渡し」が第一にうたわれています。これがアシュラムの始めであり、また一番大切な原則です。どんなに度々アシュラムを行っても

この順序を間違えると、それはボタンのかけ違いのようなものになります。故スタンレー・ジョーンズ博士がよくアシュラムの集まりで、ガラスのコップによる実験を出席者の前で演じたことを思い出します。それは二個のコップの一方にはほどほどの水を入れ、他方には一杯の水を入れます。次に出席者に向つて、コップの水を移し換えて下さいと呼びかけます。しかし誰も進み出るものはありません。博士は無造作に、ほどほどの水の入ったコップの水を窓の外に投げ捨ててから、実に簡単に空になったコップに水を移し換えました。何でもない所作ですが、「明け渡し」の真理を易しい、目に見える形で示されたのです。

私たちはアシュラムに参加するに当たって、自分の知識、経験、肩書きや、(信者であれば)自分の信仰体験、年数、熱心さなどを頼みにすることが多くあります。しかし神の前には、それらのこの世的宝は一つとして誇るに足りないのです。パウロがローマの信徒への手紙(三・10-12)に言っているように「正しい者はいない。一人もない。……ただの一人もない」のです。

「明け渡し」の英語SurrenderはSurとrenderから成っています。Sur(=Sud)は「下に」、renderは「放棄する」という意味で、両方を合せて「降服」「城を明け渡す」というように用いられ

ますが、それ以上ではありません。しかし、キリストへの「明け渡し」には、自分の生き方を一八〇度方向転換して、身も心も深みから悔い改め、新しくされるといふもう一つの意味がこめられています。

私自身の経験をお話しすれば、私は「サーレンター」という言葉を生涯に二度も耳にしました。一度は四十八年前に、日本の敗戦による無条件降服の時でした。それは外面的な敵の前で両手を挙げるというサーレンターでした。しかし二度目はキリストに両手を挙げた時です。キリストへの内面的明け渡しのサーレンターを本当に経験することにより、すべてを神に委ねて、真の平安を得ることが出来ました。

アシュラムはその真理を教えようとしてジョーンズ博士が始められたキリスト者のための新しい、静かな靈的リバイバル運動です。それは教界内に新しい生気を吹きこんでいます。一人一人が明け渡しと服従という信仰体験をすることによって、各自の信仰をより深いものにされることを切に祈って止みません。(連盟副理事長)

### 個人消息

○中島 彰師(関西地区委員)・五月から六月にかけて渡米、各地を旅行される。

### 第六回 バルナバ・アシュラム

### の報告

第六回バルナバ・アシュラムは五月三日から五日、八王子のラサール研修所で定員六十名を超える参加者を得て独立伝道者小池辰雄師を迎えて盛大に開催された。特にバルナバ・アシュラムに初参加の方々はその多数にのぼり二十代の青年も二、三参加、ギター持参で賛美のリードをするなど精気あるアシュラムであった。賛美コーラスに続いて七名の証しがあり深い感銘を与えた。小池師は四回に亘って聖霊あふれる告白をされ「信仰とは信交であり、神と霊的に交わること」であると身をもって証言的講話をされた。「私は説教はしない、すべて告白である」と力説された。新参加者も多かった関係で特にオリエンテーションではアシュラムについてことばの意味だけでなく、その精神から連鎖祈禱、静聴の時などの持ち方について、信仰的証言をまじえて刻明に解説を試みた。充満の時は全員がマイクを握り発言され次回を約して散会した。

(石神 勇)



▼第六回バルナバ・アシュラムの皆さん。

### ◎第二回・信州アシュラム開催

一九九三年七月二十四日～二十五日(土、日)。

長野県大町めぐみ教会・田中一男牧師

助言者・石神 勇委員

### 《参加者のよろこび》

★東京都世田谷区 長田 雅子

主の御名を賛美します。アシュラムでキリストを信じたこと、キリストのものになることの違いを、「開心の時」において、はつきりと教えて頂き、感謝しています。お働きの上に益々聖霊の働きが豊かにありますようにお祈りしております。



★東京都新宿区西落合 絵鳩 彰

聖名を賛美致します。アシュラムではいろいろな有難う存じました。「開心の時」のお話は大変分り易く、教えられること多く感謝ございました。

語られた聖言をもう一度かみしめて静聴の時を持っております。アシュラム体操も楽しく、C・Sでも役に立つので感謝です。「イエスは主である」(ローマ十章)と主に在りて一つの信仰とお交わりを共に体験できたことは、本当に幸いでございました。

タイタス師の「聖霊のパペテスマ」は分り易くて良い御本です。聖霊の実は愛・喜び・平和……(ガラテヤ五章)とあるように、御霊に満たされた生涯を過ごしたく願っています。

先生の上に主の豊かな祝福をお祈り申し上げます。ハレルヤ。

### アシュラム生活の最良の友 アパ・ルーム

海老沢 宣道 編集

(年6回刊行の日々の糧)

国際的、超教派的、霊的な読物  
価250円 72円、年1,932円

申込先 ☎256 小田原市国府津3-11

振替口座 (東京) 1-193834 アパ・ルーム

電話 0465-48-2010

日本語版は創刊以来42年続行中

新刊

### 聖ヨハネによる福音書 —そのインド人への証し— A・ダヤ・プラカシュ・タイタス著 海老沢宣道・飯島庸江 共訳

スタンレー・ジョーンズ師はインド人にはインド人の如き心を以て、イエスは宇宙的な主であると説いた。その志を継いでイエスこそインド東洋思想の完成者であると著者はこのヨハネによる福音書の解説を以て力説している。東洋人必読の書。

1992年1月20日連盟発行 定価1,200円

▼連盟は、創始者の祈りによって各地に生まれた信交によるファミリーの全国的な交わりであって、常に新しい地区(単位)の参加を期待している。

### アシュラムの五大原則

- (一) キリストへの明渡し
- (二) 御言への静聴と立証
- (三) 聖霊の啓導と充満
- (四) 教会への奉仕と伝道
- (五) 神の国の体験と献身

東京都目黒区中央町1-21-10  
東京クリスチャー文谷教会  
振替口座東京014558番  
理事長 海老沢宣道  
編集人 石川 二郎  
発行人 大石 二郎  
定価 60円

日本クリスチャー文谷教会  
振替口座東京014558番  
理事長 海老沢宣道  
編集人 石川 二郎  
発行人 大石 二郎  
定価 60円